

2022年度 指導計画表

授業科目	構成理論Ⅲ	学年	3学年
担当教員・講師	伊藤 信子	年間時間数	60
使用する教本・テキスト	中級・上級	授業方法	講義
実務経験	和裁士としての実務経験あり。		
講義を通して単衣羽織から礼装全般、男女袴、綿入れの各部名称・裁ち切り・標付けを学ぶ。			
到達目標			
前期 単衣羽織から礼装全般、子供物お祝い着まで 後期 男女袴から綿入れ半纏、特殊コートまでの理論。			
指導計画表			
指導項目		指導内容	
1 単衣羽織		・袷羽織との違い(1/4縮尺を使い標付け)	
2 礼装全般		・家紋の起源	
3 喪服		・無垢仕立て	
4 留袖		・絵羽模様 柄の合わせ方	
5 子供物お祝い着		・宮参りの由来 各部名称, 構成	
6 女物袴		・寸法の割り出し方、標付け	
7 綿入れ半纏		・綿の種類、扱い方、標付け	
8 男物袴		・袴の沿革、種類	
9 男物まち無袴		・マチなし袴の寸法、標付け	
10 男物馬乗り袴		・寸法、裁ち方、見積もり方、標付け、縫い方	
11 1/2寸法で製作			
12 女物コート各種		・千代田衿、へちま衿の製図	
評価方法			
期末に行う記述式試験・実技試験と授業への出席率・参加姿勢によって行う。 成績評価の基準は、出席率20%、試験、授業態度80%。			